

件名	ゲノム編集トマト苗に関する陳情			
提出者 住所氏名	墨田区横網 生活クラブ生活協同組合まちかつしか B 外57人			
受理年月日	令和4年6月6日	受理番号	第2号	
<p>要旨</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 墨田区では、福祉施設へ無償配布されるゲノム編集トマト「シシリアンルージュハイギャバ」の苗を受け取らないでください。</li> <li>2 墨田区では、小学校へ無償配布されるゲノム編集トマト「シシリアンルージュハイギャバ」の苗を受け取らないでください。</li> </ol> <p>(理由)</p> <p>ゲノム編集技術を使った食品の生産・流通が認められるようになり、2021年にはサナテックシード株式会社及びパイオニアエコサイエンス株式会社によるゲノム編集トマト苗「シシリアンルージュハイギャバ」の認可が下り、市民4,000人に無償配布されました。マダイ・トラフグでも認可が下りており、今後流通が見込まれます。</p> <p>酵素を用いて特定の場所を切断し、DNAに変化を起こすゲノム編集技術は、別の遺伝子を組み込まないことから、従来品種改良と変わらないとして、厚生労働省に届出を出すだけで流通できるようになっており、その食品への表示義務もありません。食品同様、種や苗にも表示義務がないため、家庭菜園などで知らない間にゲノム編集されたものを使用する可能性があり、食品流通の全ての過程で遺伝子操作の有無を判別することは難しくなっています。生活クラブ生活協同組合まちかつしかでは、ゲノム編集食品のリスクに関する情報が十分に公開されることなく流通することに危機感を持っています。</p> <p>パイオニアエコサイエンス株式会社では、ゲノム編集トマト「シシリアンルージュハイギャバ」の苗を障がい児介護福祉施設や小学校に無償配布する計画を発表しました。障がい児介護福祉施設へは2022年、小学校には2023年に配布する計画です。</p> <p>ゲノム編集作物を栽培することで、周辺で交雑が進み、環境に影響を与えかねません。また、安全性が確認されていない食品を、子どもたちに食べさせたくありません。</p> <p>以上の趣旨をご理解の上、上記事項の実現をお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>				